

ちとせ会 ニュースレター

～山形県立保健医療大学作業療法学系同窓会～

はじめに

ちとせ会では、会員相互の情報交流を促進するために、ニュースレターを発刊しております。この第11号では、昨年催された第12回総会、ならびにそれに先立つ特別講演の様様をお伝えいたします。今回はおふたりの先生からご講演いただきました。

第12回山形県立保健医療大学作業療法学系同窓会「ちとせ会」総会 (平成28年10月15日開催)

1. 特別講演① 井上 香 先生「レビー小体型認知症の色認知障害」

レビー小体型認知症についてご講演いただきました。レビー小体型認知症の特徴から日々の臨床に活かせる知識まで幅広くお話していただきました。先生の研究に対する熱意と根気が伝わってくるような内容で、私達にもやる気が溢れてきました。

2. 特別講演② 内田 勝雄 先生「『ほほえみ』にみる卒業生に寄せる思い」

今回は2014年度まで山形県立保健医療大学 理学療法学科の教授であった内田先生（名誉教授）からもご講演をいただきました。長年、化学や生理学に携わってきた内田先生であるからこそお話できる内容で、先生としてだけではなく人生の大先輩としての心に刺さるお話でした。

3. 総会

総会での審議結果

- ・ 2016年度会計報告、ならびに2017年度予算案が承認された。
- ・ 事業計画として、今後も定期的に総会を開いていくことが提案され、承認された。

4. 懇親会

今年は参加者が少なかったですが、その分密度の濃い話ことができました。

参加者感想

第12回同窓会に参加した同窓生に書いていただいた感想文の一部を紹介します。

- とても勉強になった。レビー小体型認知症の視知覚障害については、今後の臨床でも意識していきたい。
- 視知覚異常をきたしやすい方に関してどのような環境にしたら良いのかというお話も聞け、臨床に活かしていきたいと思いました。
- 内田先生が「ほほえみ」に深い思いを持って寄稿されていたことを伺い、驚き感銘を受けました。札幌農学校時代にも繋がる Be Gentleman の精神に思いを新たにしました。



○編集後記○

今回はお二人の先生から日々の臨床に活かせるお話、臨床に留まらず人生に活かせるようなお話をお聞きすることができました。ちとせ会総会は参加者が多いとは言えませんが、何とか参加者を増やしていこうと役員は頑張っております。是非、皆さまご参加ください。